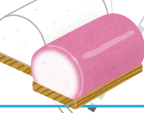


小田原城周辺map

散策メモ

小田原名物といえば「かまぼこ」が有名だ。小田原近海では魚が大量に獲れ、蒲鉾作りに欠かせない「ミネラルを適度に含んだ鉄分の少ない地下水」が豊富にあったことから発展したという。東海道を通る参勤交代の大名も賞味したことで評判が広まり、素晴らしい風味の蒲鉾が次々と生まれていっている。

一般的な蒲鉾はスケソウダラの魚肉を使うが、小田原蒲鉾では伝統的なシログチがまだに多く使用され、特徴の一つとなっている。



戦国時代を上手く渡っていた北条氏政だが、天下統一目前の豊臣秀吉の怒りを買い、小田原征伐を招いた。そうそうたる武将、軍勢に囲まれ、数ヶ月の籠城の末降伏し、切腹した。

北条氏政・氏照の墓所

散策メモ

小田原城は、北条早雲が小田原に進出して以降、五代にわたり関東支配の中心拠点として使っていた城。明治の廃城令で解体されたが、昭和に復興・再建された。



小田原城跡

天守閣

歴史見聞館 NINJA館

常盤木門 SAMURAI館

馬出門

報徳博物館

1906年に黒田長成侯爵の別邸として建てられた、数寄屋風の建物。少し高台にあるため眺めがいい。

散策メモ

小田原城の南西の方角に、石垣山がある。あそこへ豊臣側は、石垣山城を一夜で築いたかのように見せて驚かせ、北条氏側の戦闘意欲を失わせたとされている。

なんと珍しい、人が電車を押す人力電車が、小田原～熱海間を走っていた。その駅跡。

温暖な気候からか、小田原には多くの文学者や政財界人が住んでいた。そんなゆかりのある文学者を紹介する施設。

伊豆半島や三浦半島、房総半島も見渡せる、気持ちのいい浜。



100m

